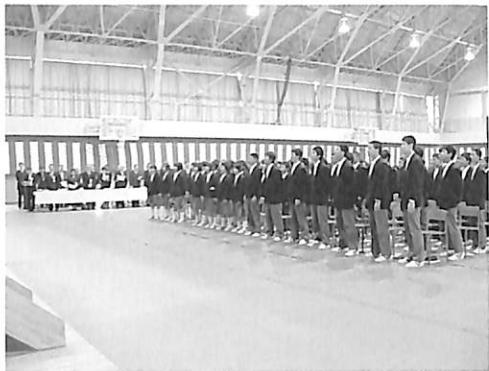


片貝中学校60周年記念式典



参加いただいた来賓の方々と生徒



同窓会長挨拶



寄贈記念プレート



50周年記念のモニュメントと



来賓の皆様



時計取り付け作業の様子



60周年記念品ソーラー式電波時計



支柱の上へ時計の取り付け



吹奏楽部による演奏



生徒による合唱



東京片貝会記念講演



記念講演に寄せて

東京片貝会会长
佐藤 祐一

片貝中学校創立六十周年おめでとうございます。この記念すべき式典にあわせて記念講演会を開催の機会を与えていただいた関係者の方々に厚くお礼申し上げます。この機会に東京片貝会母校を励ます会の紹介をさせていただきます。東京片貝会は発足後四十八年が過ぎ、明後年には盛大に五十周年記念式典を開催しようと計画中です。現在、約八百名の会員がおられます。

さて、母校を励ます会は私より三代前の会長だった佐藤量八氏のご発案で、「私達がこうしておられるのも故郷・片貝で育まれたお陰である。母校に何か恩返しができることはないだろうか」との篤い思いが会員の共感を呼び発足したものです。皆さんのご芳志をもとに、小学校と中学校に毎年図書を贈ることと母校出身のどなたかが母校に赴き、講演会を開くことが、どちらも二十六年も続いています。もうそろそろ親子二代で“洋々文庫”を読んだり、講演を聴いたという時期になろうとしています。

末永く続くことを願っています。



花火がつなぐ片貝の友情

酉戌会
横山 千恵

「花火の町片貝」にふさわしい素敵なテーマで、我が酉戌会の安達靖さんによる講演が行われました。

趣味と実益を兼ね、インター ネットを通じて安達さんが知り得た花火の魅力が、スクリーンから華やかに、興味深く伝わってきました。また、社会人としての心得や片貝ならではの永く深くそして、広い友情についても、生徒さんや私達に花火の美しさと重なつて響いてきました。

同窓会、東京片貝会の組織により、片貝の伝統ある生涯教育がなされることに、改めて誇らしく思う機会となりました。

より楽しいお酒を

第十七回同窓祭実行委員長
福寿会 横山 哲

同窓会創立五十周年おめでとうございます。これも偏に皆様外多く全国でもご活躍されております。

さて、皆様は“職人の町片貝”において、お酒に携わる人が案

祭では、地元企業でもある朝日酒造㈱の取締役工場長であられます片岡様より「酒造の今昔」おいしいお酒の条件」というテーマにてご講演を賜わりました。

また、片貝杜氏各位のご好意によりおいしいお酒を提供して頂き、試飲会も実施することができ満喫させて頂きました。これから寒さが増してくる季節、おいしいお酒がより楽しく飲めるものと感じております。

それでは、同窓会会員各位並びに実行委員でありました会担当員・福寿会・輝友会の皆様のご協力により同窓祭が無事行なわれたことに深く感謝し、頂いたお酒でゆつくりと……

(あれだけのお酒が) : ないよ



